

第6回公社等運営評価委員会 議事要旨

- 1 日時
令和6年1月26日（金）午前10時00分から午後0時00分
- 2 場所
兵庫県庁2号館2階参与員室
- 3 出席者
 - (1) 委員
金崎委員長、河上委員、中尾委員、長沼委員、藤本委員
 - (2) 兵庫県
財務部長、財務部次長、県政改革課長
- 4 議題
 - (1) 書面審査
〔（公社）ひょうご農林機構〕
 - ア 現状の説明
 - ・人口減少や少子高齢化が急速に進展する中、地域農業の担い手不足、地域活力・集落機能の低下等が一層進んでいることから、農業・農村の維持発展に向けて、地域の有する資源を最大限に活用した農業生産・地域づくりを進めていく必要がある。
 - ・また、森林は様々な公益的機能を有しており、グリーン社会の実現に向けて、主間伐や再造林等の適切な森林整備、木材利用の拡大が重要となっている。
 - ・こうした状況に対応するため、県、市町、農業委員会、JA、森林組合等との連携を一層強化しつつ、「農」・「林」一体となった農山村の総合的な地域づくりに資する事業を推進するとともに、機構自ら徹底した経営の合理化・効率化努力を継続していく。
 - ・分収造林事業については、令和3年度の包括外部監査での指摘を受けて設置した、「分収造林事業のあり方検討委員会」において、事業の存廃を含めた検討を行っているところであり、当委員会の検討結果を踏まえ、県として今後の事業のあり方を適切に判断していく。
 - イ 委員意見
 - ・各市町、関係団体等と一体になり、農村地域づくり・農業の担い手育成、森林整備事業等に取り組み、農山村の総合的な地域づくりを推進している。
 - ・分収造林事業のあり方検討委員会の検討結果等を踏まえ、今後の分収造林・県営分収育林事業のあり方に則した団体の見直し等について、検討すること。
 - (2) 公社等運営評価委員会報告（案）の審議
「令和5年度公社等運営評価委員会報告（案）」について審議